《 群馬県体操競技女子　小学生１部・準１部・２部・３部比較表 》

2024年改訂　太字斜体部分

	１ 部	準 １ 部	２ 部	３ 部
学年	４～６年生	２～６年生	２～６年生	１～６年生 ・６年生の部 ・５年生の部 ・４年生の部 ・低学年の部
採点基準	＜自由演技＞ ~~（2013年度版~~ ~~採点規則に~~ ~~準ずる。~~ ~~＝変更規則Ⅱ）~~ *U-12適用規則* *採点規則2017年版変更規則Ⅱを適用。*	＜６要素にて演技構成 １０点満点＞ （「全国小学生大会適用規則」を基本とし、価値部分は １要素0.5×6 ＝ 3.00、 この構成要素について採点。 他の要素は演技実施点として採点。**選択できる要素については、難度表にある技とする。** ※別紙参照 跳馬　　：規定演技 段違い・平均台・ゆか　：自由演技	＜規定演技　１０点満点＞ 体操競技女子一般ﾙｰﾙに準ずるが、県内小学生大会の対応とし、 超大欠点－0.5 大欠点　－0.3 中小欠点－0.1　で採点 ・採点指針として、ｽﾋﾟｰﾄﾞ・迫力・体線の美しい演技を良しとする。	＜規定演技　１０点満点＞ 体操競技女子一般ﾙｰﾙに準ずるが、県内小学生大会の対応とし、 超大欠点－0.5 大欠点　－0.3 中小欠点－0.1　で採点 ・採点指針として、ｽﾋﾟｰﾄﾞ・迫力・体線の美しい演技を良しとする。 **※３部は、学年ｸﾞﾙｰﾌﾟに応じた採点とする。**
跳箱	・新型跳馬 高さ　125cm	***跳馬　高さ110cm*** ・~~跳び箱　横~~ 約110cm ~~（ぐんまｱﾘｰﾅ６段）~~ ＜前転とび＞ ・試技は１回 ・9.50満点＋加点0.5	***縦*** ・跳び箱 ~~横~~ 約100cm （ぐんまｱﾘｰﾅ~~５~~段） ＜前転とび＞　　*６段* ・試技は１回（やり直ししたい場合には、審判に申し出る。2回めを採用）	・跳び箱　横　約100cm （ぐんまｱﾘｰﾅ~~５~~段） ＜開脚とび＞　　*６段* ・試技は１回（やり直ししたい場合には、審判に申し出る。2回めを採用）
段違い平行棒	・自由演技	・自由演技 ・単バーのみでも可 ①②け上がり２回 （同じでも可） ③前回り ④後ろ回り ⑤下り ⑥停止のない演技	・低ﾊﾞｰのみ使用 ・両足踏切逆上がり ・前回り ・後ろ回り ・ﾌｯﾄｻｰｸﾙ下り	・低ﾊﾞｰのみ使用 ・逆上がり ・後ろ回り ・後ろ振り上げ 飛び下り
平均台	・高さ　125cm ・自由演技	・高さ100cm ・自由演技 ①上がり ②前方or後方ﾌﾞﾘｯｼﾞ ③バランス ④ターン ⑤180度以上の前後開脚を伴うｼﾞｬﾝﾌﾟ ⑥下り	・高さ100cm ・往復運動 ・両足抜き上がり ・Ｖ字座→振り上げ ・大ジャンプ ・両足1/2ターン ・水平バランス ・側転下り	・高さ100cm ・片道運動 ・両足抱え込み上がり ・Ｖ字座→立ち上がり ・反りとび ・抱え込みジャンプ ・両足1/2ターン ・水平バランス ・伸身とび下り
ゆか	・自由演技	・曲（約１分 4曲より選択して各自振り付け） ①ｼﾞｬﾝﾌﾟ連続（180度以上の開脚を含む） ②３６０度以上ﾀｰﾝ ③後転倒立 ④ロンダード ⑤後転とび（バック転） ⑥ひねりを伴わない両足踏切の宙返り ***※④⑤は連続とする***	・曲（ﾋﾞﾋﾞﾃﾞｨ・ﾊﾞﾋﾞﾃﾞ・ﾌﾞｰ） ・フロアーをＴに使用 ・片足後方ブリッジ ・ﾂｰｽﾃｯﾌﾟ・ｽｷｯﾌﾟ ・両足３６０度ﾀｰﾝ ・片足前方ブリッジ ・ｴｼｬｯﾍﾟ・バランス ・シェネターン ・大ｼﾞｬﾝﾌﾟ２回 ・猫ｼﾞｬﾝﾌﾟ1/2 ・前波動　・前転とび ***～伸身ジャンプ*** ・側方倒立回転 ・倒立前転→左右開脚座→伏臥	・曲なし ・ﾌﾛｱｰを縦か斜めに使用 ・プリエからシャッセ ・１回ひねりジャンプ ・水平ﾊﾞﾗﾝｽ　・後転 ・足振り上げ（前） ・倒立前転 ・前転→垂直ｼﾞｬﾝﾌﾟ→ 抱込みｼﾞｬﾝﾌﾟ→前後開脚ｼﾞｬﾝﾌﾟ ・両足前方ブリッジ ~~・前後開脚座→前にそろえる~~ **（記載ミス削除）** ・ホップから側転 ・はさみとび→ﾎﾟｰｽﾞ
備考		以前の大会の個人総合優勝者は上の部へ昇格しなくてはならない （１部へ）	以前の大会の個人総合優勝者は上の部へ昇格しなくてはならない （１部・準１部へ）	以前の大会の「６・５・４年生の部」個人総合優勝者は上の部に昇格しなくてはならない（1部・準1部・2部へ）

※１　「以前の大会」とは、小学生総体、県選手権の両方を指す。

※２　「１部参加学年」についての補足（平成１４年度追加）

①**２部・準１部**の優勝者が２、３年生の場合には特別に**１部**に参加できるものとする。

②４年生以下であっても実力を理事長・競技部長が認めた場合には**１部**に参加する事ができる。